

# 未来へのスタートは今!

VIN|ING 2000で、あらゆる診断課題を柔軟に解決しましょう。



VIN|ING 2000 は現在の Wi-Fi または USB を用いたコンピューター接続の標準的使用事例を解決できるだけでなく、今後到来するリモート診断の課題やスタンドアロン運用にも完璧に対応しています。これを可能にしているのがデバイスに組み込まれている新型 Softing SDE です。これは実績のある標準的なコミュニケーションコンポー

ネットを機能的なアクセス・インターフェースと組み合わせたものです。これにより、コンピューター上の通常のシーケンスおよび機能全てが車両通信インターフェイス上でも直接使用可能になり、Wi-Fi 接続やバンド幅あるいは遅延の問題はなくなります。

## 開発、生産、アフターセールス・サービスにおける先進的な使用事例

### ■ データロガー

ブレッドボード・アセンブリ上であろうとテスト走行時であろうと、直接的に OBD コネクタでの自動診断およびバス・データロギングが可能

### ■ 独立した診断デバイス

車両通信インターフェイス上に設定したテストシーケンスを用いて、テストベンチでのシステム負担あるいはアフターセールス・サービスでの複雑な事例分析時のシステム負担を軽減

### ■ 独立したフラッシュデバイス

たとえば、テストカーやポストプロダクション時に新しいソフトウェアを車両にフラッシュする場合

たとえばテスト走行中のデータ収集、走行前後の診断テスト実施、必要に応じて新しいソフトウェアをECUにフラッシュする等のユースケースを1つのデバイスで実施することができます。これらのタスクは、たとえばイグニッションと連結したり、デバイスのボタンを押したり等、様々な方法で開始できます。

### その他の使用例

- 実験室内のテストベンチまたテスト走行での診断
- 生産ライン、テストベンチ、EOL およびリワークでの診断
- 故障検出および修理検証
- ECU 診断の開発およびリリース



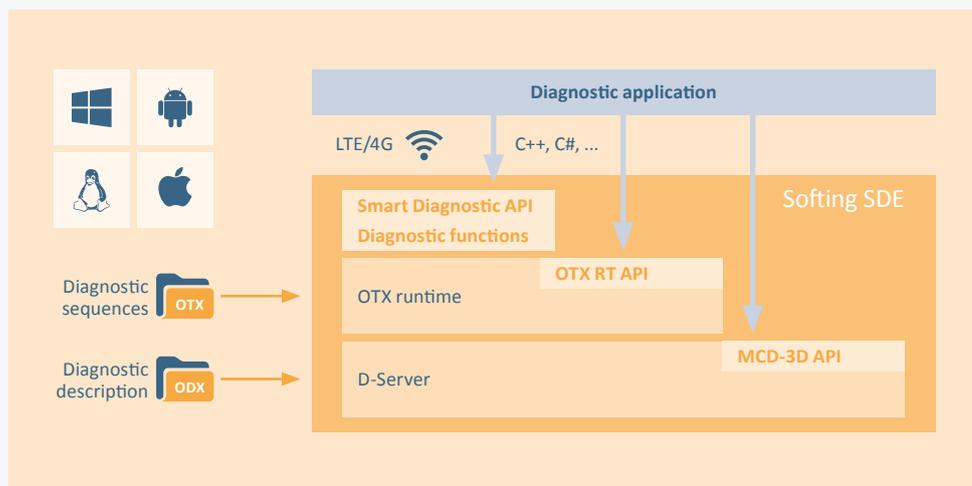
## SOFTING SDE

ライフサイクル全体にわたる診断機能、診断シーケンスおよび診断サービスのための、プラットフォームに依存しない診断ランタイムシステム。

Softing のSmart Diagnostic Engine(SDE)は診断の標準フォーマットである ODXと OTXをベースとし、簡単に操作可能な抽象化レイヤーに拡張したものです。このモジュラー・コンポーネントはプラットフォームに依存せずに使用可能であり、たとえば「プログラミング」または「エラーメモリーの読み込み」をアプリケーション インターフェイスでの機能として利用できるようにすることで、機能的な診断アプローチを可能にします。さらに SDE は診断機能へのリモートアクセスも可能にします。

### 特長

- 診断機能の特定の実装 – 1回でライフサイクル全体に
- 簡単なアプリケーション インターフェイスによる開発時間の大幅削減
- 機能的な診断および最適化されたランタイム形式による性能向上
- 複数のアプリケーションを一元管理して表示を共通化
- リモートアクセスのサポートによる柔軟な使用、世界中で利用が可能に
- 特に CAN FDと DoIPといった様々なバスシステムおよびプロトコルをサポート



### 診断機能、例:

- エンジンエラーメモリーの読み込み
- フレームデータを含むエラーメモリーの読み込み
- ECUのプログラミング
- 計測値の読み込み
- クイックテストの実施



詳しくは:  
[automotive.softing.com/en/softing-sde](http://automotive.softing.com/en/softing-sde)

## VIN|ING 2000

開発、生産、アフターセールス サービスのための高性能な車両通信インターフェイス(VCI)

VIN|ING 2000 の開発によって、高性能な VCI が VIN|ING 製品グループに加わりました。VIN|ING 2000 は、コンパクトに設計されており、ホストシステムへは Wi-Fi、LAN および USB インターフェイスを介し、車両への接続は CAN、K-Lineおよびイーサネットに対応しています。VIN|ING 2000は将来性の高い生産アプリケーションおよびサービス・アプリケーションに特に適しています。

### 特長

- インターフェイス内でのデータ前処理およびプロトコル処理による確実なタイミング
- 組み込み型診断コネクタを用いたコンパクト設計
- 認証によるWLANの安全性
- 磁気固定具を用いた柔軟なUSBケーブルおよびLANケーブル



### キーフィーチャー

- PC インターフェイス: WLAN / USB / LAN
- 2 x CAN / CAN FD
- 2 x K-Line
- 1x DoIP 用イーサネット
- 電力管理およびスリープ解除センサー
- サーボボタンおよびモーションセンサー



詳しくは:  
[automotive.softing.com/en/vining-2000](http://automotive.softing.com/en/vining-2000)



ガイロジック株式会社 | 〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町2-5-11 松栄ビル 5階  
担当: ペイ | Phone 0422-26-8211 | Fax 0422-26-8212  
Email [pei@gailogic.co.jp](mailto:pei@gailogic.co.jp) または [sales@gailogic.co.jp](mailto:sales@gailogic.co.jp) | Internet [www.automotive.softing.com](http://www.automotive.softing.com)